

第2次伊勢市農村振興基本計画中間見直しにかかる指標の再検討について

基本目標	基本方針	施策	具体的な取組み	内容	指標	2017年度 (2016実績値)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (目標値)	指標の変更等	変更後の目標値	
農業の未来を託せる人づくり	1 未来につながる多様な担い手づくり	【施策1】担い手の育成・確保	① 認定農業者の維持(育成)並びに確保に努めます	○ 地域で中心的な営農を展開している農業者や経営規模の拡大を考えている農業者など、法人を含む経営体を把握し、認定農業者へのステップアップへの働きかけを行います。 ○ 農地法、農業経営基盤強化促進法に基づく利用権の設定による担い手農家への集積を支援し、認定農業者の維持(育成)並びに確保に努めます。	認定農業者数	126名	119名	119名	118名	123名						126	×		
			② 新規就農者の確保に努めます	○ 将来の担い手となり得る子ども達の、農業・農村に対する理解を深めるため、農業者、本市、関係機関が一体となり、農業体験など学校教育と連携した活動に取り組みます。 ○ 農業を魅力ある産業として位置づけるために、他産業従事者並みの年間総労働時間、年間農業所得の確保を目標に積極的な啓発活動を展開するとともに、就業しやすい環境づくりを推進し、新規就農者の確保に努めます。	認定新規就農者数(累計数)	4名	8名	9名	11名	14名							21名	×	
		【施策2】農業の共同化、法人化の推進		担い手の農地利用集積率(%)			26.3%	27.1%	31.7%	35.1%	36.1%	37.0%	38.0%	38.9%	39.9%	40.9%	新設		
			① 集落の営農の組織化を推進します	○ 農地の利用集積や機械・施設の共同利用、農作業の共同作業などによる効率的な生産体制を目指す農作業受託組織や営農グループなどを支援し、集落営農の組織化を推進します。	集落営農組織化、農業経営法人化件数(累計数)	5件	8件	8件	8件	10件	11件	12件	13件	14件	15件	10件	目標値の変更(上方修正)	16件	
自慢できる農産物づくり	3 地域農業を支える生産基盤づくり	【施策7】優良農地の確保と担い手等への効率的利用促進	① 遊休農地の把握と防止・解消対策を行います	○ 遊休農地の増加は、農村地域から活力を奪い、農地の持つ多面的機能の喪失にもつながるため、農業委員会等関係機関と連携し遊休農地の把握に努めます。また、農村環境や農業経営の現場でさまざまな問題を引き起こす遊休農地を解消し、農地及び農村環境の保全等地域農業の活性化を図るため、遊休農地を営農可能な状態に回復するための支援を行います。	遊休農地の割合	3.19%	3.03%	2.97%	2.91%	2.74%	2.64%	2.53%	2.43%	2.32%	2.22%	3.02%	目標値の変更(上方修正)	2.11%	
			② 優良農地の確保を推進します	○ 良好な営農環境の維持と安全で安心な食料の安定的確保を図るため、関係機関と連携しながら、「伊勢市農業振興地域整備計画」に基づき、農地の集団化とともに、優良農地の確保を推進します。	伊勢市農業振興地域整備計画における農用地面積	2,246ha	2,246ha	2,244ha	2,244ha	2,244ha							2,231ha	×	
			③ 人・農地プランの作成と農地中間管理事業の活用を推進します	○ 農地の荒廃を防ぎ農地を維持するため、また、担い手への農地集積・集約化により農業経営規模の拡大を図るため、地域の話し合いを定着させ人・農地プランの作成を推進するとともに、農地中間管理事業等の活用を促します。	人・農地プランの作成数	3地域	12地域	13地域	10地域	13地域	15地域	16地域	17地域	18地域	19地域	20地域	×		
		【施策8】鳥獣被害対策の推進	① 有害鳥獣による農産物被害の減少に努めます	○ 伊勢市鳥獣被害防止計画に基づき、農地等に出没する有害鳥獣の捕獲・捕獲者の育成・地域における追い払い体制の確立や防護柵の設置等を一体的に行う必要があり、地域が主体となって被害防止策を講じるために必要な各種研修会・勉強会を開催し、被害防止に向けた組織的な取り組みへの意識の高揚に努め、被害に強い集落づくりに向けての体制整備に引き続き取り組みます。	有害鳥獣の被害額	15,785千円	17,566千円	17,728千円	17,565千円	14,581千円	14,581千円	14,581千円	13,852千円	13,159千円	12,501千円	7,210千円以下	目標値の変更(下方修正)	11,876千円以下	
			【施策10】地域資源としての農産物のブランド化及び産地の強化に向けた取り組み	① ブランド化の方向性を定め、それに向けた取り組みを支援します	○ 各地域に向き、生産者との対話の中で栽培、出荷、加工等の各段階の農産物の現状や課題等を把握し、関係機関と協力して指導、助言を行い、生産活動の拡大・促進を図ります。 ○ 生産者、関係機関等とともに生産量を増加させ市場でのシェアを高めることでブランド化を推進する作目、その農産物の持つ特色を活かしてブランド化を推進する作目など、その作目に応じたブランド化の方針づくりを行い、それに沿ったブランド化の取り組みを支援します。	市内産農産物のブランド化に向けた取り組みへの支援数(累計数)	9件	15件	16件	17件	17件	18件	19件	20件	21件	22件	59件	目標値の変更(下方修正)	23件
		4 自慢できる安全・安心な農産物づくり	【施策11】地産地消の推進	① 地産地消をさらに推進します	○ 市内の農業者が生産した農産物を市民や市内の飲食店等で消費する地産地消の取り組みを支援するとともに、生産者と消費者が農産物を通じて情報交換ができ、市内産農産物の消費拡大の実現を目指した地産地消を推進します。 ○ 関係機関が一体となって、市内産農産物を学校給食に提供するなどの取り組みの充実を図ります。	学校給食への地場農産物の提供回数	2回	8回※1 (12回※2) ※1単独自校方式 ※2共同調理場方式	4回	11回	5回						6回	削除	
				② 農産物の直売活動の充実を図ります	○ 市内産農産物について、生産者自らが販売する際に消費者のニーズを把握し、売れるものをつくり、生産者と消費者の貴重な交流の場である農産物直売施設の積極的な活用を支援します。 ○ 市民にさらに多くの市内産農産物を提供するため、関係団体との積極的な交流・連携により直売活動の充実を図ります。	民話の駅蘇民・郷の恵「風輪」・サンファームおばたの来客者数	257,000人	206,585人	200,991人	202,429人	194,204人	201,000人	208,000人	215,000人	222,000人	229,000人	295,000人	目標値の変更(下方修正)	236,000人
	【施策12】食育の推進		① 農業体験を通じて食育を推進します	○ 子どもたちが健全な食生活を実践することは、心豊かな人を育てる基礎であり、活力と魅力にあふれた市として発展し続けていくためにも重要です。地域の農業者、教育委員会及び関係機関等と連携し、農業体験を通じて子供たちが学校内外で食育を学ぶ環境づくりを推進します。 ○ 農業に関する多様な体験の機会を積極的に提供し、自然の恩恵と食に関わる人々の活動の重要性について、市民の理解が深まるよう努めます。また、田植えや収穫などの農業の一部分の体験だけでなく、一連の農作業を学ぶ機会なども取り入れた農業体験の実施に取り組みます。 ○ 学校給食に市内産農産物を使用し、それらを食し学ぶ機会を提供することで、学校給食を食育の生きた教材として活用し、食育の推進を図ります。	農業体験学習実施校数	11校	15校	19校	3校	8校							18校	置換え	
				農業体験学習実施校数(累積数)							15校	30校	45校	60校	75校	新設			
	自然と共存できる魅力ある農業・農村づくり	5 地域資源を活用し地域が一体となった魅力ある農村環境づくり	【施策14】多面的機能支払交付金活動	① 共同活動への支援を行います	○ 農地の保全、水源のかん養、良好な景観形成など、農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮させるため、農地・水路・農道等の地域資源の保全活動や景観形成活動など、多面的機能を支える共同活動への支援を行います。	多面的機能支払交付金活動組織化数	26組織	28組織	26組織	26組織	27組織						30組織	×	
			【施策17】森林の保全と育成	① 森林機能の増進などを支援します	○ 森林がもつ公益機能を総合的かつ高度に発揮させるため、間伐などの森林施策の実施とより健全な森林資源の維持増進を支援します。また、多くの市民に木を使うことが森林を支えていることを知ってもらうため、県産材の利用促進を支援します。 ○ 効率的な施業集約化により、森林の健全化、雇用創出、地域材活用等を図るために林地台帳の整備・更新を推進します。	森林の間伐率	26.90%	29.76%	30.71%	32.19%	33.93%	34.8%	36.3%	37.5%	38.8%	40.3%	28.0%	目標値の変更(上方修正)	40.2%